

# LinuCの概要

日本仮想化技術株式会社

宮原 徹 (@tmiyahar)



## 1. 開発理念

- 市場ニーズに基づいた高品質で信頼性の高い技術者認定を通し、技術者の育成と活躍の場を広げ、社会の発展に寄与する認定試験を目指します。

## 2. 理念に基づくLinuCの方向性

- 高品質で信頼性の高い認定を提供。(Phase 1)
- 日本の市場ニーズに合った認定の提供。(Phase 2)
- 将来的にはアジア地域を中心に、其々の国のニーズに沿った認定試験配信を目指していく。
  - 英語版試験の配信開始(2021年3月)



## ■ LPIC と同じ試験体系、試験範囲を採用。

Standard

Specialist

※)どの試験から受験しても良い。

※)下位レベルの認定を取得していないと上位レベルの認定は取得できない。

いずれか1試験合格で認定取得

304試験 (仮想化&高可用性)

303試験 (セキュリティ)

300試験 (混在環境)

2試験合格で認定取得

202試験

201試験

2試験合格で認定取得

102試験

101試験

LinuC レベル1 認定 (LinuC-1)

物理/仮想環境の  
Linuxサーバーの構築・運用

LinuC レベル2 認定 (LinuC-2)

仮想マシン・コンテナを含む  
Linuxシステム、ネットワークの設計・構築

LinuC レベル3 認定 (LinuC-3)

各分野の最高技術レベルの専門家

304 Virtualization & High Availability  
303 Security  
300 Mixed Environment





## 1. 現場で求められている技術要素に対応

- クラウドを支える**仮想化技術**領域に拡大
- オープンソースの文化への理解を追加
- システムアーキテクチャの要素を導入

## 2. 全面的に見直した出題範囲

新しい技術要素の追加はもちろん、古い技術の削除や入れ替え、出題構成の見直し、出題範囲の記述の詳細化と平易な説明文への変更と併せて、**学びやすさ** **教えやすさ**を実現

## 3. Linuxにとどまらない認定領域

Linuxシステムの構築・運用に関わるLinux技術者にとどまらず、**クラウドシステム**や各種**アプリケーション開発**に携わるIT技術者にとっても有効な技術認定へ発展



- 出題範囲をしっかりと把握
  - 関連キーワードはすべて調べる
- 基礎的なLinuxの操作方法を学習
  - インストールからコマンド操作、Linuxシステム管理基礎レベル(ユーザ管理等)
  - カバーされない範囲については、別途周辺情報で知識を補う(PC自作なども効果的)
- Linuxを使う目的を明確にした学習目標
  - 例) Webサーバーを動かす